

まちのわだい

一人金婚を表彰



一人金婚の表彰を受けた皆さん

10月9日、町公民館講堂で、町主催の一人金婚表彰式が行われ、今年は8人が表彰されました。

これは、最愛の伴りよを亡くし、一人で結婚50周年を迎えられた方々を祝うため、毎年開催されているものです。

式ではまず感謝状と記念品の贈呈があり、出席者を代表して山崎富子さん（南）に住永町長から手渡されました。

また、町長から「皆さまは、残念ながら金婚の今日をお一人で迎えられました。これから先も健康に十分注意され、ご主人の分、奥さまの分まで元気で頑張って長生きしてく

ださい」と祝辞がありました。これに対し、福岡オチャさん（宮園）が「人生半ばにして伴りよを亡くした悲しみを乗り越え、こうして今日、私たちが結婚50周年を迎えることができ、あらためて感謝しています。本日の表彰を励みとして地域社会発展のため微力を尽くします」と謝辞を述べました。

式終了後、アトラクションとして、童謡歌手の沖吉けい子さん（広崎4町内）から歌のプレゼントがあり、「旅愁」「里の秋」など7曲が歌われ、優しく美しい歌声が会場を温かく包みしました。



沖吉けい子さんの歌声が会場を魅了しました

陸上競技2種目Vの快挙

むらやまひろとし
村山浩敏さん（辻団地）

9月26～28日まで宮崎県生目の杜運動公園陸上競技場で行われた第29回全日本マスターズ陸上競技選手権大会に出場し、2種目で優勝した村山浩敏さんが、10月6日、結果報告に町長室を訪れました。

村山さんは、27日に行われた45～49歳の部の1,500mで4分24秒64で優勝。また、翌日に行われた5,000mでも16分14秒26の好タイムで、2日続けた優勝という快挙を成し遂げました。

村山さんは現在、仕事の傍ら木山中学校で陸上の指導もされているそうで、今後の抱負をお尋ねしたら「走る事が大好きで、一日も長く走り続けたいです」と笑顔で語られました。



2種目優勝の村山さん(中央)と熊本県マスターズ理事の河本 貢さん(左)

おめでとうございます。

飲酒運転根絶を目指して!

飲酒運転根絶キャンペーン

10月10日、町総合体育館横の国道443号線で「全国一斉飲酒運転根絶キャンペーン」に伴う街頭キャンペーンが実施されました。

これは依然として県民の飲酒運転根絶の意識が希薄である中、さらなる気運の高揚を図る目的で行われたものです。

この日は、御船署管内の4町（益城町、嘉島町、御船町、甲佐町）から交通関係機関や各町の商工会、飲食業組合、防犯関係団体から約50人が参加し、道行くドライバーや同乗者にチラシや交通安全グッズ等を配り、飲酒運転による悲しい事故をなくすため、飲んだら絶対ハンドルを握らない徹底と安全運転を笑顔で呼びかけていました。



ドライバーに飲酒運転根絶を呼びかける参加者